



電機連合かながわ

電機連合神奈川地方協議会機関紙
〒221-0835 横浜市神奈川区鶴屋町3-30-5 発行責任者 高橋 卓也
タクエー横浜西口ビル6階 編集責任者 和縣 篤典
TEL 045-548-3399 FAX 045-594-6166

第125号

2023. 1. 1 発行

電機連合神奈川地協 議長 2023年新春の挨拶



電機連合神奈川地協 議長

高橋 卓也
ました。

まずは、昨年の神奈川地協の活動に対しましてご支援ご協力いただきましたことに心から感謝を申し上げます。

2022年もコロナ禍の影響を受けましたが、経済を止めないという政府の方針のもと、ウィズコロナ時代に突入したと感じられる1年だったと思います。神奈川地協はこれまで蓄積してきたノウハウを活用しながら活動してきました。

ウィズコロナ時代における代表的な形となっている「リアルとオンラインのハイブリッド」が定着し、活動の幅を広げることができました。専門部を中心に開催した各種イベントや研修会などが事例として挙げられます。また、電機連合の組織強化に必要不可欠な組織拡大の取り組みにつきましても精力的に行いました。一方で、障がい福祉委員会が主催している「ふれあいの旅」は、参加者およびスタッフの安全と健康を最優先として残念ながら中止としました。他にも実施できなかった取り組みがあったのも事実です。

忘れてならないのは、7月に行われた参議院議員選挙で

組織内候補者の矢田わか子氏を当選させることができず悔しい思いをしたことです。コロナ禍で難しい対応ではありましたか、必ず原因があります。しっかりと総括して今後に活かしていきたいと思います。

本年につきましても、コロナ禍の状況に応じてとなります。が、大会で確認された方針に従い、強い思いをもって各種活動に取り組んでいきます。とりわけ重点取り組みとして挙げられるのは、4月に行われる統一地方自治体選挙と8月に行われる地方自治体選挙への対応です。議員の皆さんには、地域の問題やプライベートの問題など、労使で解決できない問題の解決に向けて重要な役割を担っていただいており、行政に私たちの声を届ける活動はこれからも必要です。しかしながら、昨年7月に行われた参議院議員選挙の結果が大きく影響する選挙になると予想され、大変厳しい選挙になると思います。この4年に1度の非常に重要な選挙に向けて、全力で取り組みます。

神奈川地協は6万人を超える大きな組織です。ここに集う仲間が思いを一つにして取り組んでいけば、すばらしい結果を生み出すことができる信じています。改めて全員参加での取り組み推進をお願いし新春のご挨拶とさせていただきます。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

電機連合中央執行委員長 2023年新春の挨拶



電機連合中央執行委員長
神保 政史

謹んで新春のお喜びを申し上げます。皆様におかれましては、新型コロナウイルス感染症が収束に至っていない状況の中、感染拡大予防に細心の注意を払いながら、健やかな正月を過ごされたことと思います。

2022年を振り返りますと、ロシアのウクライナへの軍事侵攻、エネルギー資源価格の高騰など、

国際社会に大きな影響を及ぼした出来事がありました。また、世界的に地球温暖化や貧困問題など、深刻な課題を抱えています。一日も早く、平和で安全に暮らせる日々が訪れる事を願うばかりです。

7月には第26回参議院議員選挙が施行され、電機連合公認の矢田わか子さんの2期目の挑戦に多くの方からご支援いただきました。あらためて御礼申し上げます。

2023年は電機連合にとって節目の年になります。電機連合は1953年5月29日に山梨県甲府市で結成大会を開催し産声を上げました。結成時には36組合、組合員数93,556人の産別組織でしたが、多くの方々にお支えいただき、今では

構成組織数621組合、組合員数579,653人を数える組織に成長することができました。今日に至るまで、電機連合の発展にご尽力いただきましたすべての方々に、心からの敬意と感謝の意を表します。

さて、世界は今、深刻な課題を抱え、時代の大きな転換期を迎えてます。これまでの概念や価値観が一変し、経済・社会、そして私たちの暮らし方、働き方が大きく変わろうとしています。労働組合もこの環境の変化に応じた対応が求められています。結成70周年という節目の年を機に、これまでの歩みを振り返り、自分たちの活動の意義を再確認し、変化を恐れずに新たな時代に相応しい労働組合を、皆さんとともに築き上げていきたいと考えています。2023年が皆さんにとって、実り多い一年になることをご祈念申し上げ、新春のご挨拶とさせていただきます。

電機連合政治顧問
メッセージ
(YouTube)



衆議院議員
浅野さとし



電機連合神奈川地方協議会組織内議員団「いちょう会」政策紹介

新人
いど清貴
きよたか
井士
川崎市中原区

いちょう会オブザーバー
川崎市議会議員選挙(中原区)
組織内公認候補
富士通労組プロダクトグループ

「一人一人の声や意見が届く社会へ」
「暮らしがいのある街、川崎」

様々な法律や制度の中で私たちは生活をしています。生活に直結する給料や会社制度は会社や労働組合に課題を提起して改善することができます。しかし会社から一歩出ると法律や制度に不都合があっても自分の声や意見を反映することは簡単ではありません。面識がない、関わりの薄い議員に相談する方法もありますが、身近な相談をすることは難しいのが現実です。

私は企業市民として、地域の皆様と職場で働く仲間の皆様にとって一番身近な相談相手として声を地方議会に届け、地方議会で解決できないことは各級議員と連携して皆様が安心・安全に生活できるよう、役割を果たしていきます。

川崎市の課題に目を向けてみると中原区は年々人口が増加していますが、2040年にピークを迎え、減少すると予測されています。充実した社会保障により、高齢者や働き盛りの世代の生活が安定し、健康で安全な環境を保つことができますが、その社会保障を支えるためには人口減少を食い止める必要があります。その入口となる出産・育児・教育政策を推し進めて、全ての世代が安心して生活できる暮らしがいのある街の土台づくりを進めています。

自分の声や意見が届く社会づくりと一緒に進めましょう!

もり
森しげゆき
繁之
いちょう会会長
相模原市議会議員(中央区)
日本電気労組玉川支部

Facebook
相模原市中央区

あす
「明日の相模原にTry!」
「子育て・介護世代の組合員の皆さんのために」

私は4期16年にわたり、働くものの代表として、組合員の皆さんをはじめ、寄せられた声をもとに、皆さんと同じ目線で政策提言に取り組んできました。

比較的、要望の多い保育園の待機児童解消については、保育園を増やすことで実質待機児童ゼロを実現しました。今後は質の高い保育をめざしてまいります。

同様に、超高齢社会の対応においては、私たちの親世代が安心して暮らせる福祉政策が重要です。認知症対策をはじめ介護現場の支援について力を注いでまいります。

これからも電機産業の発展のために、そして、組合員の皆さんのが安心して仕事に取り組めるよう、尽くしてまいります。

3期連続当選
さかもと
かつじ
坂本勝司
横浜市戸塚区

いちょう会副会長
横浜市会議員(戸塚区)
日立労組ソフト支部

Guts!

私は地域産業、そして電機産業発展のために、皆様の代表として、日々の活動を推進しています。

これらの産業の未来のために、子育てに対する政策にも取り組んでいます。

横浜では一人当たりの出産に50万円から70万円が必要になると言われています。しかし、国からの出産育児一時金はそれに及びません。紙おむつ、粉ミルク類などお子さんが生まれてから多くのお金が必要で、行政からの十分な支援が必要です。

物価高の今だからこそ、働く仲間の皆さんのために幅広い支援策を検討していきます。

また、中学生の完全給食に関する要望も多くいただいております。子育てをしながら、また、働きながらお弁当を作るのは本当に大変だと思います。2017年から始まったハマ弁。多くの不満を聞いてきました。

温かい給食の提供を目指して、子どもたちや孫の代まで続く満足度の高い完全給食化をめざしていきます。

「住みたい街」から「育ててよかった街」となるように、取り組んでまいります。

3期連続当選
しんじ
やひろ伸二
八尋
秦野市

QRコード
いちょう会幹事長
秦野市議会議員
日立労組神奈川県西支部

まち
「地域の生活環境をサポート」「未来へつなぐ秦野づくり」

新型コロナ感染症の国内での初感染から約3年が経過し、3年ぶりとなる行動制限のないお正月を迎え、人々の経済活動も少しずつ活性化していると感じています。しかしながら、ロシアのウクライナ侵略や円安などにより物価が高騰し、皆様の生活が厳しい状況でもあると思います。残念ながら、私たち地方議員には賃上げの権限がありませんが、皆様の声をしっかりと聞きながら地域の生活環境をサポートする取組みを継続していきたいと思います。

また、今年は4月に統一地方選挙が予定されております。いちょう会の仲間3名(内1名新人)が組織内公認候補として決定いただきました。私も8月末に予定されている秦野市議会議員選挙の組織内公認候補として決定いただきました。

電機産業発展のため、また、組合員の皆さんのが安心・安全に生活できるよう、より一層日々の活動に取り組んでまいります。

電機連合 ファミリーサポート共済

〈遺族生活保障〉

万一の時の「家族の生活費、をバックアップ!」

死亡・重度障がい時に年金方式(分割)でお支払いします。
年齢・性別にかかわらずお手頃な一律の掛け金です。
加入者全員へ精神的サポートサービスもご用意しています。

2021年度
割引料率
約12%

お問い合わせは
電機連合 ファミリーサポート共済専用フリーダイヤル
0120-11-7272